

送辞

寒さも和らぎ、徐々に春の温かさが感じられる、佳き日。卒業生の皆様、ご卒業、おめでとうございます。

本来ならば、在校生全員そろって、皆様をお祝いし、お別れのご挨拶を申し上げるところですが、それも叶いません。先輩方にお世話になった在校生 皆の想いを、お伝えしたいと思います。

取手聖徳で過ごされた、3年間、6年間。さまざまな活動で、わたくしたち在校生を、引っ張ってくださった先輩方。その晴れやかな眼差しに、わたくしたちは誇らしさを感じるとともに、別れの早さに、寂しい気持ちがこみ上げてまいります。それほどに、皆様は、わたくしたちに、かけがえのないものを、残してくださいました。

体育祭では、常にわたくしたちを気にかけて、競技を盛り上げてくださいました。その中でも、応援ダンスにかける先輩方の思いは強く、限られた時間の中でも手厚く、そして優しく教えてくださいました。

また、志望校合格に向けて、黙々と勉学に励む姿や、先生方に何度も質問に行く姿は、とてもたくましく、わたくしたち後輩にとって、大きな刺激となりました。

今、こうして、皆様との思い出を振り返ってみますと、常にわたくしたちの目標であり、素晴らしい見本でした。

これから皆様は、それぞれの希望の道に歩み出されます。夢の実現に向かっていく一方で、大きな壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、そんな時こそ、この取手聖徳で身につけた、あきらめずに挑戦し続ける力や、常に周りを考えて行動する力が、役に立つことと思います。

取手聖徳で出会った 友人たちとの思い出や、輝かしい学校生活を生涯の宝とし、これからも、充実した日々を過ごしてってください。

最後になりますが、卒業生の皆様のご健康と、さらなるご活躍を、心よりお祈り申し上げ、送辞といたします。

令和2年3月5日

聖徳大学附属 取手聖徳女子中学校 在校生代表
聖徳大学附属 取手聖徳女子高等学校 在校生代表